

# 週間市場レポート (2020年2月10日~2月14日)

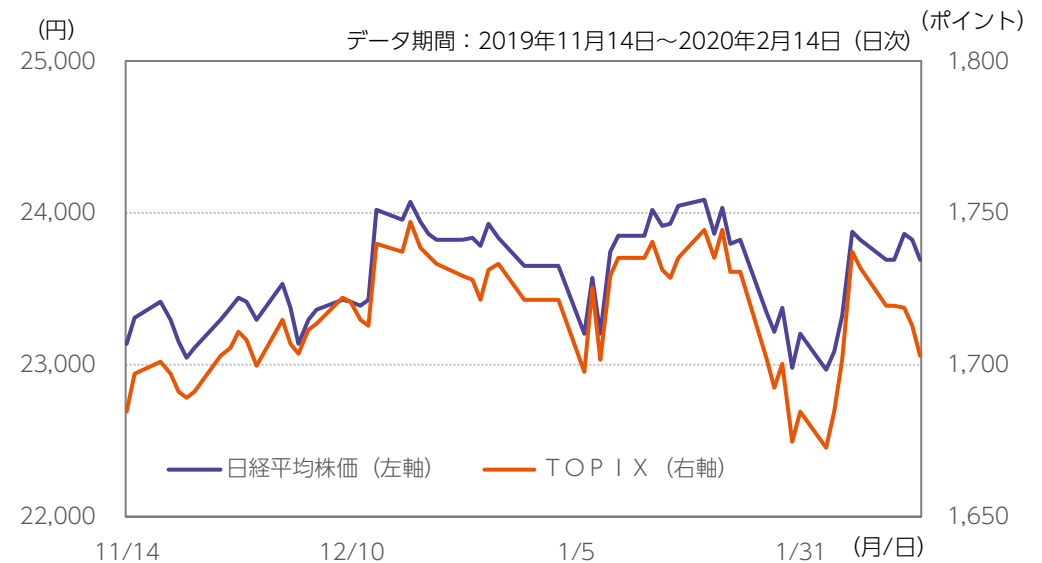
## 1) 先週の市場動向

指数名	国	前週末 2020/2/7	先週末 2020/2/14	前週末比 (%)
日経平均株価 (円)		23,827.98	23,687.59	▲ 0.59 ↓
TOPIX (東証株価指数)		1,732.14	1,702.87	▲ 1.69 ↓
ダウ工業株30種平均 (ドル)		29,102.51	29,398.08	1.02 ↑
S & P500種指数		3,327.71	3,380.16	1.58 ↑
ユーロ・ストックス50指数		3,798.49	3,840.97	1.12 ↑
S & P/ASX300指数		6,976.36	7,082.95	1.53 ↑
上海総合指数		2,875.96	2,917.01	1.43 ↑
MSCI AC アジア (除く日本)*		839.21	851.20	1.43 ↑
東証REIT指数		2,214.43	2,233.07	0.84 ↑
FTSE NAREIT All-Equity REIT 指数		800.99	835.20	4.27 ↑
ASX300 REIT 指数		1,665.40	1,694.10	1.72 ↑
グローバルREIT (除く日本)*		202.86	208.82	2.94 ↑
日本10年国債 (%)		▲ 0.04	▲ 0.03	0.01 ↑
米国10年国債 (%)		1.58	1.58	0.00 ↑
ドイツ10年国債 (%)		▲ 0.39	▲ 0.40	▲ 0.02 ↓
英国10年国債 (%)		0.57	0.63	0.06 ↑
ドル/円		109.75	109.78	0.03 ↑
ユーロ/円		120.14	118.95	▲ 0.99 ↓
英ポンド/円		141.48	143.21	1.22 ↑
豪ドル/円		73.23	73.69	0.62 ↑
フィラデルフィア半導体指数		1,864.36	1,956.56	4.95 ↑
WTI原油先物 (ドル)		50.32	52.05	3.44 ↑
CRB指数		170.12	172.95	1.67 ↑
アレリアンMLP指数		1,072.71	1,077.04	0.40 ↑

## 2) 日本の株式・債券市場

### ≪ 株式 ≫

日本株式市場（日経平均株価）は、前週末比で下落となりました。週初は、前週末の米国株式市場で新型コロナウイルスの感染拡大リスクが改めて意識され、米国株式が大幅下落した流れを受け下落となりました。週中は、前日の米国株式市場において半導体関連銘柄が上昇したことから、半導体関連株を中心に上昇したものの、その後は国内で新型コロナウイルスによる死者が出たことなどをを受け投資家のリスク回避姿勢が高まったことから、下落基調となりました。



≪ 債券 ≫

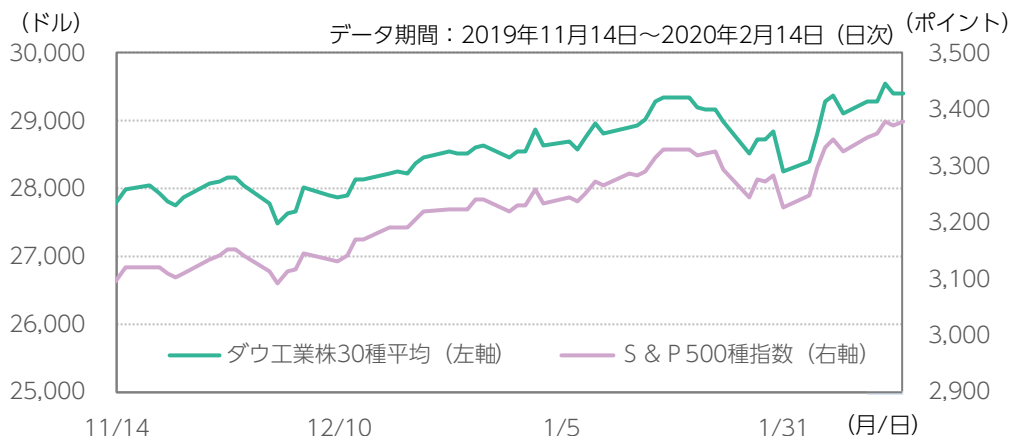
日本債券市場（10年国債金利）は、前週末比で上昇となりました。翌週に5年債および20年債の入札を控え、債券需給の緩みを警戒した投資家の売りが優勢となりました（利回りは上昇）。



3) 米国の株式市場

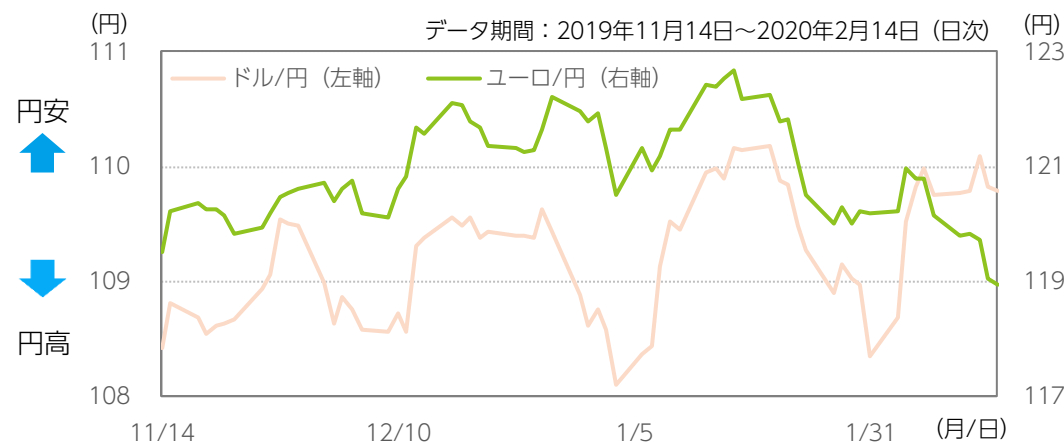
≪ 株式 ≫

米国株式市場（NYダウ）は前週末比で上昇となりました。新型コロナウイルスの感染拡大懸念は継続するものの、堅調な米企業決算などが好感され週初から概ね上昇基調で推移し、週中には史上最高値を更新しました。



4) 外国為替市場

米ドル/円相場は、前週末比でほぼ横ばいとなりました。新型コロナウイルスの感染拡大懸念による投資家のリスク回避的な円買い米ドル売りと、堅調な米国株式市場を受けた米ドル買い需要がきつ抗する展開となりました。一方ユーロは、域内の景気減速を示す指標を受け、ユーロ圏の景気減速が認識されたことから売りが優勢となりました。



5) 今週の見通しについて

中国で発生した新型コロナウイルスの感染者数は日々増加を続けており、感染拡大の収束の兆しが見えないことから、今週の株式市場は日米両市場ともに神経質な値動きとなりそうです。

今週は、週初に公表された2019年10-12月期の国内総生産（GDP）速報値（前年同期比年率マイナス6.3%）が、市場予想を大幅に下回る結果であったことから大幅に下落してスタートしています。週末には、米国とドイツの製造業購買担当者景気指数（PMI）が公表されます。公表結果から、新型コロナウイルスによる米欧企業の業績悪化が改めて認識された場合、投資家のリスク回避姿勢から株式市場は大きく下落するものと予想します。

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;

**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120 - 762 - 506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>